

## 1 学校教育目標

㊦向上心を持ち ㊧美しい心で ㊨強い心と体の子 の育成

## 2 重点目標

### 「学び合い 認め合い 体力向上」

- ・ 学び合い……豊かな学び合いによる思考活動を充実し、学ぶ力を育む  
**学ぶ力**
  - ・ 「きき合い」を通して考えを深める
  - ・ 課題を見だし、他者（友達・地域の方々）と連携・協働して主体的に課題解決に取り組もうとする態度
  - ・ 児童が「やってみたい」と主体的に取り組みたくなるような学習問題や学習活動
  - ・ 児童自身が「学習課題」「学び方」「学習形態」を選択したり決定したりできる授業
- ・ 認め合い……自他の良さを認め、他人の気持ちを考えて思いやりをもって接する心を育む  
**豊かな心**
  - ・ 生命の尊さ、人権の尊重
  - ・ あいさつは「自分から 相手の目を見て 笑顔で 元気よく」
  - ・ インクルーシブ教育の推進
- ・ 体力向上……よく食べ、よく遊ぶ子を育み、体力向上をめざす  
**健やかな体**
  - ・ 健康維持のための行動が自らできるよう意識の高揚を図る
  - ・ 「自分の命は自分で守る」（子ども自身が考える）という意識の高揚を図る
  - ・ 食育の推進、環境美化活動の推進

## 3 めざす児童像

- ・ 主体的に判断し、自主的に行動する子
- ・ 仲間と協力して課題を解決することのできる子
- ・ 互いの良さを認め、自他の生命や人権を大切にすることのできる子
- ・ 地域に学び、地域に貢献しようとする子

## 4 地域・中学校との連携

- 一小一中のメリットを生かし、中学校と一体となった教育活動を推進する。  
小中連携推進委員会、不登校・いじめ防止対策委員会  
国府津学校区学びのスタンダードの取組（9年間の学び）  
各種小中交流事業… 合同引き取り訓練、中学生の主張発表、中学校授業体験  
校内研究の機会を生かして互いの授業の参観  
中学校教員による小学校での6年生対象の授業 等  
小中連携公開授業・協議（令和8年度は中学校会場）
- 「国府津地区学校運営協議会」を核に、地域との連携を推進する。
- 地域・ゲストティーチャーと連携して**地域人材の活用、学習の充実**を図り、地域の良さを学び、郷土を愛する心を育む。